



おかやま SDGs アワード 2022 募集要綱

1. 趣旨

岡山という地域に根ざし、SDGs(※1)を合言葉とした、人々に活気を生み、持続的に生きるための課題解決につながる事が期待される取組の推進を後押しするため、本アワードを通じて、岡山を持続的発展のための挑戦をしていく人材が集まる活力あふれる地域とすることを旨とする。

※1 持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001 年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

2. 開催団体

下記団体により構成される「おかやま円卓会議、おかやま地域発展協議体及びおかやま地域発展協議体 SDGs 研究会 (以下「円卓会議等」という。)」構成団体(※2)

・岡山経済同友会、岡山県銀行協会、岡山県商工会議所連合会、
岡山県、岡山市、倉敷市、真庭市、西粟倉村、
中国銀行、山陽新聞社、
岡山大学

3. 募集内容

<対象>

岡山という地域に根ざし、SDGs を合言葉とした、人々に活気を生み、持続的に生きるための課題解決につながる事が期待される取組(※)を対象としています。(企業または団体 (以下「団体等」という。) による現在も実践中の活動を対象とします。)

なお、対象となる取組は、令和 3 年 8 月 1 日以前から引き続き活動を行っているものといたします。

※ 1 団体等 1 応募に限ります。

<応募締切>

令和 4 年 8 月 31 日 (水) 17 時までに下記事務局に必着で提出ください。

応募締め切りの日時を過ぎた場合は、いかなる理由があろうとも受理いたしませんのでご

了承ください。

4. 応募書類の提出方法

募集要綱・応募用紙を確認のうえ、応募に必要な資料等を以下の応募先に電子メールで提出してください。電子メールを事務局が受信した場合速やかに受領メールを送信いたします。（通常の勤務時間以外や休日祝日の場合の受領確認は次勤務日になります。）

〈応募先〉 おかやま SDGs アワード事務局

（おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局（岡山大学総務・企画部社会連携課））

〒700-8530 岡山市北区津島中 1 丁目 1 番 1 号

Mail: gakuto@adm.okayama-u.ac.jp

※電子メールの件名に必ず「おかやま SDGs アワード応募」と記載してください。

※データ容量が 5 MB を超えないようご注意ください。5 MB を超える場合、メールが受理できない可能性があります。容量が大きい場合は、送付後に念のため添付ファイルなしで別途応募について電子メールを送信ください。

5. 表彰

応募取組の中から、特に優良な取組についておかやま円卓会議が選考により決定し表彰を行います。特に優良な取組の表彰に選ばれた団体等には、賞金（5万円）を寄贈いたします。その他優良な取組についても表彰を行うことがあります。

なお、特に優良な取組の表彰に選ばれた団体等には、発表会等への参加をお願いいたします。

6. 表彰の時期及び公表

表彰は、年度内に 1 回行います。表彰・公表時期は 10 月から翌年 2 月の間とします。

7. 表彰の事務

表彰に関する事務は、円卓会議等を組織する各団体の協力を得て、おかやま SDGs アワード事務局（おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局）が行います。

8. その他

応募いただいた取組については、上記 2 の開催団体を通じて広報を行い、新たな連携等の支援を行います。

<お問い合わせ>

おかやま SDGs アワード事務局(おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局
(岡山大学総務・企画部社会連携課))

〒700-8530 岡山市北区津島中 1 丁目 1 番 1 号

Tel : 086(251)8855

Mail: gakuto@adm.okayama-u.ac.jp

※原則、メールによりお問い合わせください。

(※2)おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体資料

<http://okayama-association.jp/images/leaflet.pdf>

(参考)

○おかやま円卓会議

平成 28 年 10 月 1 日、地域社会の頭脳として、世界や国内情勢の動向に基づき、岡山の社会が対応すべき課題や解決方法について、高い視座から自由に意見交換を行い、各立場からビジョンを語り、共通軸を見出すことを目的として、岡山の英知を結集した「おかやま円卓会議」を設立。産官学金言が協働して、地域と教育、地域と医療、技術・環境、まちづくりの 4 つの分野に関する施策の検討を行うとともに、国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」※等も踏まえ、実践型社会連携教育活動等を通じた次代を担う人材の育成に努める。

(構成)

岡山経済同友会、岡山県商工会議所連合会、岡山県、岡山市、倉敷市、岡山県銀行協会、山陽新聞社、岡山大学

○おかやま地域発展協議体

平成 28 年 4 月 1 日、岡山の社会が対応すべき課題や解決の方向性、例えば各自治体・団体の総合計画・目標等を持ち寄り、共通理解を深め、多様化する諸課題の解決に向けて具体的なアクションプランを協議するために、岡山の社会を構成する産・官・学・金・言の組織や団体が英知を出し合い、一体となって、岡山の持続的な発展を支える知恵と駆動力の源となることを目的に「おかやま地域発展協議体」を設置。

(構成)

岡山経済同友会、岡山県商工会議所連合会、岡山県、岡山市、倉敷市、中国銀行、山陽新聞社、岡山大学

○おかやま地域発展協議体おかやま SDGs 研究会

産官学及び市民団体の連携によって、地域における SDGs (Sustainable Development

Goals : 持続可能な開発目標) に関連する各種の問題に, 学際的かつ業際的研究をはかり, 地域の魅力や環境の維持, 向上に資することを目的として設置。

(構成)

岡山経済同友会, 岡山県商工会議所連合会, 岡山県, 岡山市, 倉敷市, 真庭市, 西粟倉村, 中国銀行, 山陽新聞社, 岡山大学

(その他参考)

○SDGs アクションプラン 2022

2022 年版の SDG s 達成のための政府の主要な取組をまとめたもの

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/dai11/actionplan2022.pdf>

○JAPAN SDGs Action Platform(外務省)

SDGs に関する関係資料が掲載された HP

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

○持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部

持続可能な開発目標 (SDGs) に係る施策の総合的かつ効果的に推進するため政府が設置したもの

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/>

○国際連合広報センター(2030 アジェンダ)

国際連合による SDGs 関係 HP

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/